

西脇病院のページ

【西脇病院の理念】

地域に信頼される良質な医療の提供

西脇市立西脇病院(☎22-0111)
ホームページ <http://nshp.jp/>

脳血流SPECT検査

今回は認知症の画像検査、脳血流SPECT(スペクト)検査について紹介します。当院の画像検査には、脳の形態を調べるCT、MRI検査と脳のどの部分の血流が低下しているかを調べる脳血流SPECT検査があります。CT、MRI検査は、脳の出血、梗塞、腫瘍、萎縮や血管の状態がわかります。脳血流SPECT検査は、従来からある脳血流シンチ検査(放射性医薬品を投与して行うRI検査)に統計学的画像解析を用いて患者さんのデータと健康な人のデータをコンピュータで比較して血流が低下している部分だけを色つきにしてわかりやすく表示できます。検査時間は、約30分です。

認知症には、いくつかのタイプがありますが、わが国で最も多いのは、アルツハイマー型認知症です。次に多いのが、脳血管障害が原因の脳血管性認知症、このほかにレビー小体型認知症、前頭側頭型認知症などです。認知症のタイプによって血流低下の部位が異なります。アルツハイマー型は記憶障害

【参考】認知症で異常があらわれやすい部分



と空間認知(場所、時間)に関係する海馬や楔前部、後部頭葉、頭頂葉の血流が低下し、脳血管性認知症は血管障害(梗塞、出血)の部位やその周辺、レビー小体型は後部頭葉、頭頂葉、楔前部と後頭葉に、前頭側頭型認知症は、前頭葉と側頭葉の血流低下が特徴です。アルツハイマー型認知症の前の段階と言われる軽度認知障害の患者さんを脳血流SPECT検査すると、血流低下のパターンからアルツハイマー型認知症に進行していく程度と、そうでない群にある程度区別できるようになりました。これまでアルツハイマー型認知症の有効な治療法はありませんでしたが、最近の研究の成果から、成因や病態が次第に明らかとなり、一時的な認知機能の改善や数年間の進行抑制が可能になってきました。しかし、効果を期待するには、早期診断と適切な治療を早期

西脇小児医療を守る会コラム 44

ママにだってできるんだよ!!



市内での企業勉強会

2月18日、滋賀県彦根市で行われた『湖東圏地域医療福祉フォーラム』に参加し 活動報告をさせていただきました。

2月29日、平野町のタワージャズジャパン(株)でお昼休みの貴重な時間を頂戴し勉強会を開催しました。今年で3年続けての開催となりますが、お母さんはもちろんのこと、熱心なお父さんの参加が多く、子どものために学ぼうとされている姿勢にいつも感じています。またお母さん方は、働いているからこそ子どもの病気に向き合い、学ぼうとされていました。子どもが健康であってこそ仕事ができるのだと改めて感じました。

4月29日(日)、田園空間道の駅で開催される「ファミリーカーニバル&食職フェア」で私たちもフリーマーケットに出店しますので、ぜひ遊びにきてくださいね。



▲タワージャズ・ジャパンでの勉強会

◆問合せ 西脇小児医療を守る会
☎090-8538-1337 石井
<http://www.kodomonomirai.com>
info@kodomonomirai.com

糖尿病教室のお知らせ

「皆さんこんにちは!糖尿病のお付き合い、いかがされていますか?」糖尿病をみつめてみましょう♪どなた

に開始することが重要です。「物忘れ」は、高齢化につれて誰にでもみられるのですが、社会生活や家庭生活に支障をきたす場合には認知症の可能性も考えられます。脳血流SPECT検査をはじめCT、MRI検査の画像検査を撮って診るのも早期診断に繋がると思います。画像検査に関する事で聞きたいことがありましたら、気軽に相談ください

臨時・パート看護職員募集

西脇病院では、看護師・助産師を募集しています。▼資格 看護師免許または、助産師免許をお持ちの方 ▼応募・問合せ 病院総務課 (病院内線3066) ※随時受付をしておりますので、詳しくは病院総務課までお問い合わせください。

DVD・絵本を寄贈

女性奉仕団体「国際ソロプチミストかずぎ野」の皆さんが、西脇病院にDVD9本と絵本13冊を寄贈されました。同団体は新病院オープン以来、毎年寄贈を続けており、今回が3回目。「病气やけがでつらい思いをしている子どもたちの癒しになれば嬉しい。」と代表の藤田尚子さん。大洞慶郎西脇病院長は「女性の視点で継続的に支援していただき、ありがたい。」とお礼を述べました。西脇病院では、同団体から寄贈を受けた蔵書などを「か



▲国際ソロプチミストかずぎ野のメンバーが大洞病院長にDVD・絵本を寄贈



▲西脇高校生活情報科の展示

エントランスホールを開放

すぎ野文庫」として、小児科外来や3階西小児科病棟に設置しています。

親しまれる病院づくりを進め、外来・入院患者さんの癒しのスペースとするため、エントランスホールを市民、市民団体などの皆さんに、ギャラリーとして開放しています。

健康バンザイ

76

西脇病院の医師が健康や病気に関するさまざまな情報を提供します。



感染対策シリーズ⑤
感染源の対策
西脇病院感染対策委員会委員長
谷垣信吾 先生

医療機関では、「標準予防策」と称して、感染病原体が含まれることがある血液、すべての体液、汗を除く分泌物、排泄物、傷のある皮膚、そして粘膜に対して行う感染対策方法です。標準予防策はすべての患者さまを対象に行われています。標準予防策に加えて更なる予防対策が必要な感染性の強い病原体や疫学的に重要な微生物に感染している場合は、感染経路を考慮した拡大予防策を行っています。拡大予防策は、接触予防策、飛沫予防策、空気予防策などがあり、それぞれの感染経路別に具体的な処置をとり、感染経路を遮断する対策を行っています。

家庭では、医療機関で行われている感染対策は必要ありませんが、感染症を発症している患者さまに対しては気を付ける必要があると思われます。病原体によっては潜伏期間中に体外に出されている場合や、症状がおさまっても体外に病原体が排泄され続けることもあります。感染源としての患者さまが病原微生物をどこから出し、いつからいつまで排泄するのか、出された病原体はどのような感染経路をたどって感染するかなどの情報を得ることも感染対策の重要な事項一つと思われまます。感染を防ぐ方法として、病原微生物の増殖に悪い環境を作ることが重要です。すなわち、社会生活で行われている手洗い、洗浄、乾燥、日光に当てる、換気をするなどが感染経路の遮断につながります。

健康づくりセンター行事予定 ○4月1日~5月10日分

行事名	対象者	実施日時	場所
母子健康手帳の交付		月~金曜日(祝日を除く) 8:30~17:15	
3か月児健診	23年12月生	4月3日(火) 13:00~14:00	健康づくりセンター
	24年1月生	5月1日(火) 13:00~14:00	
離乳食教室	離乳食に関心のある方※参加費100円	4月16日(月) 13:30~15:15	
1歳6か月児健診	22年9月生	4月10日(火) 13:00~14:00	
3歳児健診	21年3月生	4月27日(金) 13:00~14:15	
10か月児乳児相談	23年6月生	4月19日(木) 9:30~11:00	
健康相談	希望者	毎週水曜日 9:30~11:00	
こころの相談	健康づくりセンターに申込みが必要	4月20日(金) 13:30~16:30	
歯科訪問	歯科医院に通院困難な方(健康づくりセンターに申込みが必要)	4月18日(水) 13:30~15:00	自宅